

平成20年8月13日
東北森林管理局

平成20年岩手・宮城内陸地震により発生した、大規模な山腹崩壊等の復旧にむけ、宮城県の民有林内の5ヶ所の災害復旧事業が決定

6月14日に発生した岩手・宮城内陸地震について東北森林管理局では災害対策本部を設置し、早期の災害復旧に向け対応等を行っているところです。宮城県の民有林内の下記の地区について、国直轄で災害復旧事業を行うこととなりましたのでお知らせします。

これにより、林野庁（東北森林管理局）が行う岩手・宮城内陸地震の復旧対策は、国有林内と民有林内合わせて41ヶ所、事業費約102億円、国有林林道の復旧対策が14路線、事業費約6億円、合計で約108億円となります。

記

直轄治山災害関連緊急事業確定箇所

宮城県 5ヶ所 事業費 約 1,011 百万円

工事地区	工事内容
栗原市栗駒字沼倉耕英南（耕英地区（こうえいちく））	谷止工、のり砕工等
栗原市栗駒字沼倉放森・文字高平（洞万・日影森地区（どうまん・ひかげもりちく））	谷止工、土留工等
栗原市花山字本沢温湯（温湯地区（ぬるゆちく））	土留工
栗原市花山字本沢小川原（浅布地区（あざぶちく））	土留工、のり砕工
栗原市花山字本沢軽井沢（本沢軽井沢地区（ほんざわかるいざわちく））	谷止工、土留工

※谷止工：溪流に横方向に構造物を設置し、溪流の浸食防止や不安定な土砂の移動の防止を図ります。

のり砕工：山腹斜面上に格子状の構造物を設置し、斜面の安定を図ります。

土留工：崩壊した山腹斜面の脚部または斜面上に構造物を横方向に設置し、不安定な土砂の移動を抑制します。

問い合わせ先：

東北森林管理局

治山課長 松山

TEL:018-836-2250

FAX:018-836-2018

E-mail:kouji_matsuyama@rinya.maff.go.jp